

竹原市受取	
竹第号	
29.5.17	
処理期限	月 日
分類記号	保存年限

議長	副議長	局長	局長補佐	次長	係長	局員

資料様式第3号

平成29年5月16日

### 議員(視察・調査・研修)結果報告書

議員氏名 竹橋 和彦



視察・調査場所	福岡県福岡市博多区博多駅東1-16-14 リファレンス駅東ビル
期日	平成29年4月13日
経費	35,980円
参加者氏名	竹橋 和彦
視察・調査目的	研修
内容 (視察先の現状、竹原市との比較等)	<p>女性職員が活躍できる職場環境へ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少時代の入件費の在り方</li> <li>・分限処分と懲戒免職の違い</li> <li>・再任用職員と天下りの問題点</li> <li>・幹部公募の方法と問題点</li> </ul> <p><b>女性</b> <b>助成活躍推進法</b>に基づき、自治体の状況把握・課題分析、解決の為の数値目標と取組の行動計画・策定・届出・周知・公表及び情報の公表の取組はどうなっていますか。事例として東京都庁、佐賀県庁の取組。自治体での女性活躍のために必要な視点として、育成段階での男女の区別を一切しない、仕事をしないで平等の昇格を求める組織風土、最も是正すべきは、男女を問わず能力開発し、活躍のためには不断の自己研鑽が不可欠である。</p> <p>自治体職員の分限処分と懲戒免職の相違、地公法と条例の関係が大切であり、条例に則り手続きが必要、竹原市の条例はどうか。</p>
効果・成果等	<p>地公法の第27条、28条の関係における、本市の職員基本条例、改定人事評価の条例化されているのか。</p> <p>この度の研修を踏まえ、議員として人事問題への質問と条例改正について、本市の条例等を調査し今後の議員活動に活用していきたい。</p>

※ 実施後1ヶ月以内に報告する。